

必ず役に立つ「ためし読み」 活用のすすめ

出版情報登録センター
ためし読み推進WGリーダー／白泉社
小見山 康司

tameshiyo.meサービス概要

書籍や雑誌の一部をサーバに登録することで、ネット書店等の販売サイトの当該コンテンツに「ためし読みボタン」が自動的に掲出され、購入者が中身を知るためのサービスです。主要ネット書店、「BooksPRO」「Books」に加え、自社のホームページへのリンクも可能です。

出版社

出版者が管理システムにログインしてコンテンツを登録

tameshiyo.me



ISBNもしくは雑誌JANコードをパラメータとした連携サイト用の独自のURLを発行
・主要ネット書店
・自社サイト、SNS
等でURLにリンクして利用

主要ネット書店等



Books

一般読者向け発刊済みの書籍の検索サイト。出版界唯一の公開出版情報データベース。

BooksPRO

全国の書店・図書館の仕入・選書担当向け新刊・既刊の書籍・雑誌の書誌情報や販促情報ポータルサイト

自社サイト



- ◆ honto
- ◆ Honya Club
- ◆ e-hon
- ◆ Rakutenブックス
- ◆ 7ネットショッピング
- ◆ HMV&BOOKS
- ◆ 紀伊國屋書店ウェブストア
- ◆ KNOWLEDGE WORKER

続々
拡大中!

tameshiyo.meサービスのメリット

1 ワンソース・マルチユース

ここにためし読みコンテンツをアップすると、翌日には各サイトと自動連携

- ①主要ネット書店販売サイト
- ②BooksPRO(全国の書店・図書館の仕入・選書担当向けポータルサイト)
- ③Books(一般読者向け本の検索サイト)

2 自社サイトでの活用

自社サイトでの本の紹介ページに「ためし読み」を自動連携でき、一押しのコンテンツのためし読み等、各種フェアやキャンペーンに利用が可能

3 強力な販促ツールとして売上アップ

ためし読みコンテンツによる増売の可能性⇒ 1.8倍の売上効果あり

※ためし読みがあるコンテンツと、ないコンテンツで比較(あるネット書店の1年間の実績データ)

4 アクセス状況の統計データを提供 (2021年6月頃を予定)

コンテンツへのアクセス状況の集計データを提供。

各種マーケティングへの活用が可能。

tameshiyo.meサービスのメリット

5

ディスク利用料に応じた安価な料金

アップロードしたコンテンツのディスク利用量に応じた月額課金で安価な料金体型

6

導入コストはゼロ

日常のアップロード作業も簡単

導入にあたって、初期コストはゼロ。(自社サイトとの連携は、別途費用がかかる場合あり)
分かり易い操作方法で、日常のアップロード作業も非常に簡単。

7

マルチデバイス対応

同じURLでPC、タブレット、スマホ等マルチデバイスに対応

8

登録は様々なフォーマットに対応

PDF、JPEG、PNG、固定EPUBフォーマットに対応

9

SNSへ拡散機能

Facebook、Twitter、LINEへの拡散するための機能を保持

コンテンツアップロードデモ

コンテンツアップロード方法動画

The screenshot displays a web browser window with the URL business.tamashyo.me/books. The page title is "コンテンツアップロード方法" (Content Upload Method). The main content area features a heading "重要なお知らせ!" (Important Notice!) followed by text regarding the transition of the service to a new legal entity (JPO tamashyo me) and the requirement for users to re-register. Below this, there is a "TOPICS" section with three entries dated 2020.06.04, 2020.04.10, and 2020.03.10. A sidebar on the left contains a navigation menu with items such as "アカウント管理", "パスワード変更", "コンテンツ管理", "コンテンツアップロード", "一括アップロード", "一括アップロードログ", "コンテンツ一覧Excel出力", "このサイトについて", "管理システム操作ガイド (出版社向け)", "管理システム操作ガイド (書店向け)", and "HowTo動画". The main content area also includes a "コンテンツ一覧" (Content List) section with a dropdown menu for "種類" (Category) set to "一般社団法人日本出版インフラセンター", a dropdown for "コンテンツタイプ" (Content Type) set to "すべて", and input fields for "コンテンツID" and "タイトル" (Title). A "検索" (Search) button is present. Below these fields, it indicates "0件" (0 items) and shows a table header with columns: "コンテンツID", "タイトル", "ステータス", "登録日", "更新日", "登録者", "編集", and "アクション".

導入事例

事例1

ノミネート作品のためし読みができるようにして、投票による大賞を決定(白泉社)

MOE 絵本屋さん大賞2020 部門賞

パパママ賞

投票
受付中!



ためし読み



[みんなの投票で決まる！MOE絵本屋さん大賞2020 パパママ賞 ※投票受付終了しました | kodomoe\(コドモエ\)–「親子時間」を楽しむ子育て情報が満載！](#)

第13回moe絵本屋さん大賞2020 部門賞※投票受付終了しました。たくさんのご投票ありがとうございました。今年、第13回を迎えるmoe絵本屋さん大賞は、全国の書店員さんが選ぶ新刊の年間絵本ランキングです。この賞に、部門賞として「パパママ賞...

kodomoe.net

事例2

Twitter、FaceBookでのためし読みを活用した積極的な新刊案内(版元ドットコム)

Twitter



ためし読み



FaceBook



利用状況等

2021年1月末現在

		備考
コンテンツ提供出版社数	184社	
コンテンツ登録数	約78,000点	
コンテンツ利用書店	<ul style="list-style-type: none">・honto・Honya Club・e-hon・Rakutenブックス・7ネットショッピング・HMV&BOOKS・紀伊國屋書店ウェブストア・KNOWLEDGE WORKER	<ul style="list-style-type: none">・三省堂書店(申込書受領済)・図書館流通センター (利用検討中)

コンテンツ提供料金

(税別)

利用ディスク容量 (GB)	コンテンツ提供料金 (月額)
~0.5	2,000円
~2	4,800円
~4	8,200円
~6	11,200円
~8	13,800円
~10	16,000円
~20	29,000円
~30	40,000円
~40	53,000円
~50	61,000円
~75	83,500円
~100	101,000円
~125	126,000円
~150	151,000円
~175	176,000円
~200	201,000円

(参考例)	
単価 (/タイトル・月)	想定登録可能 タイトル数(※)
20.00円	100
12.00円	400
10.25円	800
9.33円	1,200
8.63円	1,600
8.00円	2,000
7.25円	4,000
6.67円	6,000
6.63円	8,000
6.10円	10,000
5.57円	15,000
5.05円	20,000
5.04円	25,000
5.03円	30,000
5.03円	35,000
5.03円	40,000

登録可能タイトル数は、1タイトルあたり、10ページ、5MBと想定したタイトル数でページ数により変動します。

○コンテンツ提供料金の課金方法

暦月の初日からその月の末日までを1ヵ月とし、その1ヵ月の中の利用ディスク容量のピーク値を当該月のコンテンツ提供料金とします。

○コンテンツ提供料金の請求

コンテンツ提供料金は、加入月を無料とし、翌月から12月末までの月額料金を合算し、2月にまとめて請求します。

○団体加入

団体加入(JPOが認めた業界団体、JPRO関連事業者)の場合は、別途お問い合わせください。

お問い合わせ

一般社団法人

日本出版インフラセンター事務局

tameshiyo.me@jpo.or.jp